

ハピネス

山鹿市立三玉小学校
児童数:168人
文責:校長 北山 綾
令和6年4月26日(第2号)

ハピネス(happiness):

子どもたちが日々“ハピネス(幸せ)”に浸ってられる、そんな明るく楽しい学校を目指します。子どもたちの姿をこの通信の中で、お届けしていきます。

授業参観お世話になりました ～一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校～



たんぽぽ・あおぞら・なかよし



1年生



3年生



2年生



4年生



6年生



5年生

20(土)の授業参観お世話になりました。お子様の様子はいかがだったでしょうか?どのクラスも保護者の皆様に見守られながら、いつも通り、しっかり学習に取り組むことができていました。職員一丸となり、子どもたちをまんやかに置いて、学びや成長をしっかり支えていきます。

その後のPTA総会では、①いじめは絶対にダメ、何か心配やお気付きがあればお気軽に相談を、②三玉小PTA「親子のインターネットのきまり」、③学習ルール、④生活のこころえ、⑤読み聞かせ「にじいろほたる」の協力依頼などの話をさせていただきました。

毎月「学校へ行こう会」(15日前後)に予定しております。いつでも学校へどうぞ。お待ちしております。

家庭訪問お世話になっております

保護者の皆様と連携を密にし、お子様の教育効果を一層高めるために家庭訪問を22日(月)から行っております。大変お世話になります。お気付きの点は、お気軽にお知らせください。



校長のひとりごと

昼休み、中庭に出て行くと、子どもたちが元気に遊んでいました。「先生、逆上がりできます。見てください。」「縄跳びで二重跳びできます。見てください。」「髪を結んでください。」「折り紙あげます。」と寄ってきてくれました。幸せな時間です。

温かな見守りの中で子どもたちは・・・

毎朝、登校指導に立っております。子どもたちと一緒に歩いてきてくださる方々、交差点や危ないところに立ってくださる方々に支えられています。交通安全教室にも山鹿警察署や婦人会から来ていただき、「子どもたちに元気をもらってます。来てよかった。」と言っていました。皆様に日々感謝です。



Nintendo Switch(ニンテンドースイッチ)を活用したプログラミング学習を始めます

山鹿市の総合戦略課のご支援を受け、6年生でニンテンドースイッチを活用したプログラミング学習を始めます。任天堂の開発室から生まれたプログラミングソフトです。ゲームをあそぶのは楽しいけれど、つくるのも楽しい。誰でもつくってあそべる、ゲームプログラミングを体験していきます。小学校段階のプログラミング教育からつながる学習が中学校技術・家庭科(技術分野)にあります。始まりましたら、ご家庭で話題にしてみてください。



お知らせ: 年間の行事予定をホームページに載せています。参考にさせていただきます。